



# 足立区役所通訳ボランティア 募集!



## ①本庁舎での通訳ボランティア (英語・中国語の窓口通訳)

- ・ 足立区役所では、区役所に来庁した外国の方の窓口での手続きに関する英語と中国語の通訳を、ボランティアの皆様をお願いしています。
- ・ 原則として、毎週月曜日と木曜日(休日の場合は翌開庁日)、足立区役所南館1階の窓口で通訳をお願いしています。1回3時間で中国語(9時00分~12時00分)と英語(13時00分~16時00分)です。
- ・ ボランティアをしていただく日は、事前に希望日を調査させていただいた上でこちらから連絡します。月1回程度でもかまいません。
- ・ 1回の通訳ボランティアにつき、交通費相当額として1500円をお支払いします。(支払いは月ごとになります。)



## ②出先機関での通訳ボランティア (さまざまな言語の窓口通訳)

- ・ 足立区役所では、小中学校、保育園など出先機関での通訳をお願いしています。通訳言語は依頼の内容により変わります。英語・中国語だけでなく、様々な言語の通訳を募集しています。  
(派遣希望例: **ウクライナ語**・タガログ語・韓国語・タイ語 など)
- ・ 本庁舎での通訳と違い、曜日・時間は決まっていますが、基本的には平日日中の活動です。日時は相談して決定します。
- ・ 通訳ボランティアの方に出先機関に直接行ってもらい、1回2時間程度の通訳をお願いしています。多文化共生の職員は同行しませんが、通訳時は出先機関の職員が同席します。
- ・ 1回の通訳ボランティアにつき、謝礼として3000円(交通費含む)から源泉徴収所得税をひいた金額をお支払いします。  
(支払いは月ごとになります。)

興味のある方は、ぜひご連絡ください!

問い合わせ先



足立区役所 地域のちから推進部 地域調整課 多文化共生

3880-5177 (直通) 3880-5603 (FAX)

Email tabunka@city.adachi.tokyo.jp

じこくのぶんかをしょうかいできる ぶんかこうりゅうほうらんでいあだいほしゅう!

# 自国の文化を紹介できる 文化交流ボランティア大募集!

ちいきちやうせいかにたぶんかきやうせい しょうちやうがっこう こくさいりかいきやういん じこく ぶんか しょうかい  
地域調整課多文化共生では、小中学校の国際理解教育で、自国の文化を紹介してくれ  
がいにこくかたほしゅう  
る外国の方を募集しています。



## こくさいりかいきやういん 国際理解教育って?

- あだちく こ がいこくぶんかなど たいげん もくてき がいこくかた じぶん  
足立区では、子どもたちに生きた外国文化等を体験してもらう目的で、外国の方に自分  
の国の生活習慣やダンスなどの紹介や楽器演奏などをしてもらっています。

### <活動例>

- もんごるのぶんか/しょくせいかつあそび
- べるーの生活/歌/ダンス
- ふいりびんの生活/習慣/ダンス
- ちゆうごくのぶんか/でんとうがっきにこえんそう
- ぱきすたんのぶんか/しょくせいかつ
- かんこくのぶんか/しゅうかんどうよう
- めキシコのぶんか/しょくせいかつ
- メキシコの文化/食生活/ダンス

など

- しょうがっこう ちゆうがっこう い じゆぎやう しょうがっこう ふん ちゆうがっこう ぶんていど こ  
小学校や中学校に行き、授業（小学校は45分・中学校は50分程度）で子どもた  
ちに教えてもらいます。  
がっこう れんらく どうじついっしょ がっこう い ひつよう おう たぶんかきやうせい しょくいん  
学校に連絡をしたり、当日一緒に学校に行くなど、必要に応じて多文化共生の職員が  
お手伝いいたします。
- かい かつどう しゃれい えん こうつうひふく げんせんちやうしゅうしょとくぜい  
1回の活動につき、謝礼として5000円（交通費含む）から源泉徴収所得税をひい  
た金額をお支払いします。
- じこく ぶんか おし かの たぶんかきやうせい  
自国の文化を教えることができるという方がいらっしゃいましたら、ぜひ多文化共生に  
お知らせください。随時、募集しています。

興味のある方は、ぜひご連絡ください!

かいとう と あ さいき あだちく ちいき すいしんぶ ちいきちやうせいか たぶんかきやうせい  
回答・問い合わせ先： 足立区 地域のちから推進部 地域調整課 多文化共生



TEL 03-3880-5177 (直通)  
FAX 03-3880-5603  
Email tabunka@city.adachi.tokyo.jp